



# 歯科診療室だより

公立みつぎ総合病院

31号

令和4年12月8日

## 全国自治体病院の学会

11月10・11日と全国自治体病院の学会が沖縄の地で開催されました。そこで今回、歯科として初めて「幼児期における昭和・平成・令和の口腔状況の変遷」と題して発表しました。全国国保地域医療学会とは違って、歯科のセッションがなく、座長も看護師さんが務められました。質問は、想定外の「う蝕活動性試験は何故平成14年から始めたのですか？」という事でした。発表者の若い歯科衛生士は、筆者が赴任してから開始したことは知らなかったようです。それでも、何とか無事に答えることが出来たようです。

最初は、雰囲気も判らない学会でどうなるかと思いましたが無事発表は終了しました。



## 口腔機能低下症～その13～

歯科診療室だより19号で“ベロの力”について説明させていただきました。じゃあ、

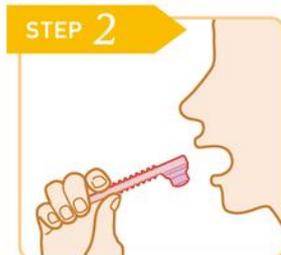


“ベロの力”ってどうやって鍛えるの？“ベロの力”なんて鍛えようがない。と思われているかもしれませんが広島の産官学により共同開発されたのが左の写真のペコパンダという商品です。“ベロの力”によって弱いものから強いものまで5段階の力で鍛えることが出来ます。使い方は下の図のように上下の歯で軽く挟んで先端の丸い部分を繰り返し押しつぶすだけです。

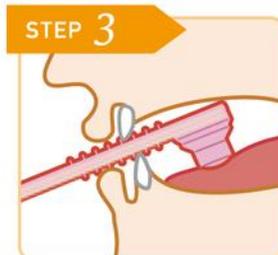
### 使用方法



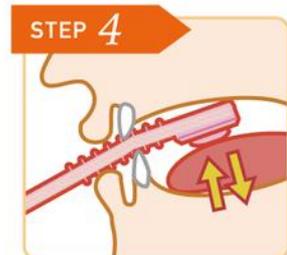
使用する前に、訓練部を指で2～3回押し潰します。



把持部を手に持ち、訓練部の凸部を舌の方に向け、口腔内に挿入します。



位置決め部を上下の前歯で軽く挟み、訓練部の口腔内舌上での位置を決めます。



舌を上下させ、訓練部を繰り返し押し潰します。

他にも ●ベロの先端で左右の頬を内側から押す運動 ●舌鳴らしと言ってベロを口の中ではじいてポンッと音を出してみたりするという事もベロの力を鍛える方法です。是非行って見て下さい。

文責 診療部長 占部秀徳